



営業課 桜井 様



総務課長 石瀬 様

講話内容

- ・ 地域企業における DX の取組
- ・ 会社案内、事業内容、製品分野、プレス加工について（3つの加工方法）など

学生のワークシートから抜粋

【わかったこと等】

- ・ 事業内容は金属プレス加工。得意分野は絞り加工。
- ・ 車載部品で約 70%、ブレーキ・EPS モーター・防振関連の金属部品を生産している。
- ・ プレス加工には抜き、曲げ、絞り、成形、圧縮、がある。
- ・ 自動車の車載にある部品などは、プレス加工により製造されているものがあつたことがわかつた。
- ・ プレス加工で DX につなげるには→異常検知の分析などを自動化したい（まだできていない）
- ・ 自分達がやっている削ることでは絶対にできない形を作ることができる。圧力などによって形を変えることができるので自由性が高い。
- ・ 単発加工（人の手も使って工程ごとに加工）、トランスファー加工（各単工程型を搬送機構を使って材料を搬送して自動で加工）、順送加工（金型内に複数の工程があり材料を送りながら自動で加工）の三つで加工している。
- ・ プレス機械や金型の IoT 化では、人の五感では確認できない情報を数値として表現できる。
- ・ 人が手を加えなくても稼働する状態が理想。

【考えたこと、感想等】

- ・ 順送加工やトランスファー加工は、人の手で作るわけじゃないので効率が良いと思つ

た。

- ・動画では細かい部品の加工を行っていたが、どのくらいの大きさまでできるのか気になりました。
- ・自分の知らない加工のやり方だったので、少し興味が沸いてきました。
- ・中小企業には、デジタルを得意とした人がいなく、それらを教わるにもお金がかかるため、新しい世代が中小企業に加入することが大切だと思った。
- ・会社の説明の雰囲気明るく、とても楽しくものを作っている感じを強く受けました。
- ・意外と身近にプレス加工製品があることを知ってびっくりしました。プレス加工はなくてはならない技術だと思いました。
- ・DX 化していくにあたり、取組みたいけれど人材確保が難しかったり、人手が足りていないなど、少子化の影響がとても大きいのかなと思いました。
- ・プレス加工であそこまで小さいものが作れることに驚いた。
- ・プレス加工の DX はプレスだけではできることが少ないので、ほかのものと繋げてみても面白いかと思った。
- ・DX 化が進んでいない理由は DX に詳しい人材が少ないからということを知ったので、これからも DX についての情報を吸収していきたいと思った。
- ・DX を進められるのは今の若者たちだとわかった。もっと DX の理解を深めたいと思った。
- ・プレス加工された部品を実際に見たり触ったりして、どういう感じかわかった。
- ・プレス加工の種類や加工について知れたので、これからの職業選択の一つとして考えることができた。